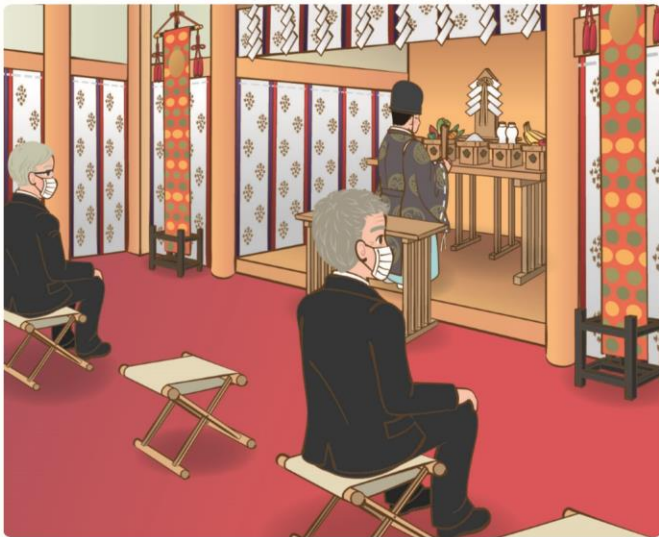
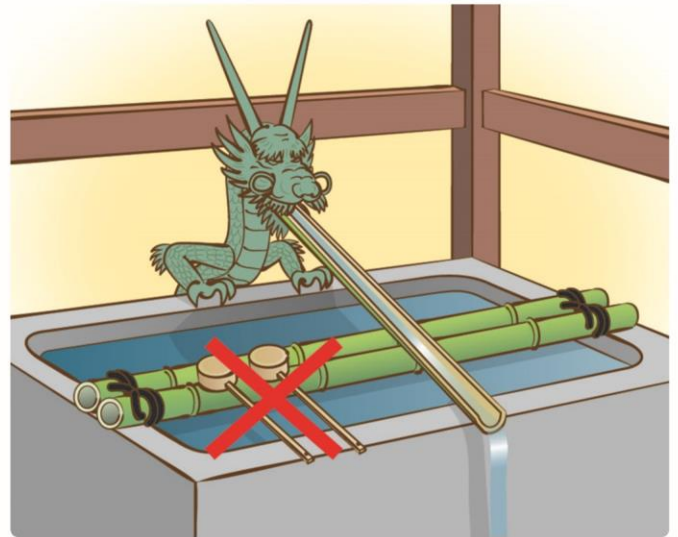


「新しい生活様式」にあわせた 祭典(神事)の心得

新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」が厚生労働省から示されました。祭典などで具体的にイメージいただけるよう実践例を示します。例祭は年に一度の大切なお祭りです。このような例を参考にしながら、お祭りにのぞみましょう。(記載事項は参考例です)



1 参列者の間隔は
できるだけ空けましょう。
(神事等で対面する場合は、十分注意しましょう。)



6 手水はできるだけ流水を使用し、
柄杓を使わないようにしましょう。

2 祭典中は常時換気を心がけましょう。
(神事等で対面する場合は、十分注意しましょう。)

3 直会は、会食形式を避け、
家に持ち帰れるものにしましょう。

4 よく手が触れる場所や物は
事前に消毒をしておきましょう。

5 雅楽や歌舞の奉奏の際は、
十分な距離を取るなど
飛沫感染に気をつけましょう。



7 祭典中はマスクを着けたままでも
構いません。

感染予防の3つの視点

発熱や風邪の
症状がある場合は
参列を控えましょう。

マスクは、
熱中症に気を付けながら
着用を心がけましょう。

祭典前、祭典後は
手洗いや手指の消毒を
丁寧に行いましょう。

これからの

新しい生活様式

新型コロナウイルス感染症から自分や大切な人を守るために、「新しい生活様式」を取り入れて感染予防しましょう。

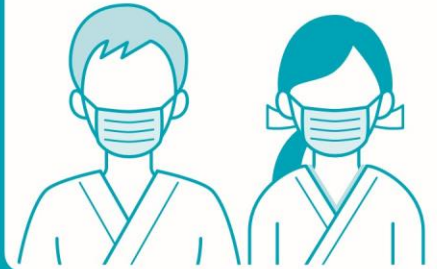
外出を控えて
おうち時間を
楽しみましょう



こまめな手洗いを
心掛けましょう



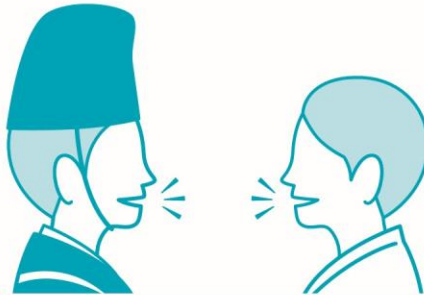
外出時は
マスクを着用しましょう



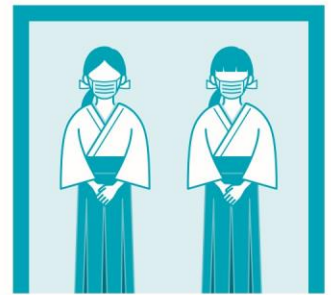
人が密集する場所は
避けましょう



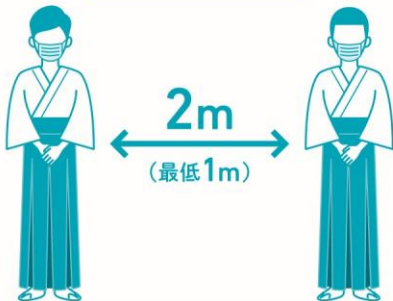
人との密接は
避けましょう



密閉された場所は
避けましょう



人との間隔を
あけましょう



換気をこまめに
行いましょう



お買い物は
少人数を心掛けましょう

